



創立 1984.7.10／認証 1984.8.6
33 國際ロータリー第2660地区

大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網島町9番10号 大閣園内
電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日 12時30分／例会場：大閣園
会長：山崎修一／幹事：津野友邦／SAA：木村和雄
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：<http://rc-osaka-tsurumi.jp/>



人類に奉仕する
ロータリー

本日の例会

〈第1534回〉 2016年11月29日(火) 本年度第15回

卓話

フリートーク

■ロータリーソング
奉仕の理想

■ランチタイムミュージック

次回の例会

12月6日(火)

次回卓話

操縦席から
講師：元ANA機長 飯室裕文氏

担当：菊井会員

前回の報告

会長インフォメーション <President Information>

会長：山崎修一

究極のグローカリゼーション

台北市華朋ロータリークラブの皆様、日本を満喫していくでありますでしょうか。皆様をここから眺める景色はなんとも壮観で、和服メーカーのファッショショーンショーンという感じがします。

さて、本日のお話は、ずっと続けております、「大変化のキーワード」の5つめ、究極のグローカル化（グローカリゼーション）です。

グローカルとは、グローバルとローカルを組み合わせて作られた造語で、「Think globally, Act locally（地球規模で考え、地域ごとに活動する）」という意味です。日本では1980年頃から実践されており、たとえばアメリカ発のハンバーガーにてりやきチキンが取り入れられているのもこの例です。

この先、このグローカルのレベルは、一段とアップしていくことになります。

東京にある機械の設計事務所は、アメリカのシリコンバレーとアイルランドのダブリンにオフィスを作りました。なぜ、シリコンバレーとダブリンなのでしょうか。

ひとつの重要な理由は、東京、シリコンバレー、ダブリンには、ほぼ、8~9時間の時差があるということです。東京での終業時刻が終わるとその設計図面はクラウド上に保存さ

れ、そのデータはダブリンで引き継がれます。さらにダブリンで仕事が終わるとシリコンバレーに引き継がれ、シリコンバレーのデータを東京が引き継ぎます。

すなわち、「24時間稼働」を地球規模で実現することにより、3日かかる設計業務が翌日の朝には完成しています。まさに「Think Globally」です。しかも、この雇用は、優秀な学生、在宅の主婦、引退したシルバーなど、その地域の特性を活かした「Act locally」になっています。

また別の会社は10年前にスロバキアにエレクトロニクス関連の工場を作りましたが、何か地域にお役に立てないかと考え、二つのことを実践しました。

一つは、スロバキアでは有名なカヌー競技の選手の支援をしたことです。その一人が日本人の羽根田卓也選手で、先日のリオ五輪で銅メダルを獲得しました。

もう一つは、工場周辺のワイン農家の支援です。スロバキアのワインは自国消費が中心で海外展開はほとんどしていませんでした。そこでその美味しいワインを何とか日本に持ち込めないかと考え、数年前に実現しました。

そこで本日は、私からの皆様へのささやかな感謝の気持ちを込めて、そのスロバキアワインをお土産にお持ち帰りいただきたいと思います。

本日はこの後佐藤国際委員長の卓話がありますが、グローカルな視点に基づいた国際奉仕、社会奉仕、青少年奉仕等を通じ、台北市華朋ロータリークラブの皆様と末永くお付き合いをさせていただきたいと願っております。

本日はまことにありがとうございました。

ロータリー財団月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「変化対応 実験年度」

幹事報告

幹事:津野友邦

- 11月16日(水) 台北市華朋RC皆さん帰国
19日(土) 第1回派遣候補生オリエンテーション
11月22日(火) 休会、IM 6組睦輪会
11月26日(土) カイツブリ会・クラブ広報委員長会議
11月29日(火) 特別事業部門クラブフォーラム
*明日の華朋RCお見送りいただけの方は、6時45分ホテ
ルニューオータニ1階フロント前にご集合ください。

米山奨学委員会

委員長:秀島博規

今週の会報右下に掲載されていますように、当クラブの米山奨学生、林士弘君が「第7回ふれあいスピーチコンテスト」で特別賞を受賞しました。当クラブとしても鼻が高いところです。

さて、先月は「米山月間」という事でご寄付を毎週お願いしてきましたが、林君の快挙もこれあり、今月も引き続き一層のご協力をお願い致します。

先月末までの年次寄附達成者は9名、合計額での達成率は46.3%となっています。

寄付目標は1人当たり3万円、うち各員の熱意にお頼りしている金額が2万5千円です。

改めてよろしくお願ひします。

カイツブリ会

部長:巽 健一

- ◇開催日 平成28年11月26日(土)
◇ゴルフ場 アートレイクゴルフ俱楽部
〒563-0135 大阪府豊能郡能勢町野間西山
95番地 TEL: 072-737-0888
巽携帯: 090-4300-8134
◇集合時間 スタートホール前に 8:30 集合でお願いいたします。
◇スタート 午前8時56分INから3組

カイツブリ会ご参加の皆様よろしくお願ひいたします。

NIKONIKO箱

¥ 38,000.- 累計 ¥ 455,000.-

- 大草会員 台北市華朋RCの皆様、ようこそおいで下さいました。
小山会員 北市華朋扶輪社の皆様ようこそおいで下さいました。短いご滞在ですが日本を楽しんでいただけましたでしょうか。先週欠席のおわび。室内と飛騨の秋を楽しんできました。
津野会員 華朋RCの皆様、ようこそ大阪鶴見RCの例会へ。お楽しみください!
山崎会長 華朋RCの皆様、ようこそお越しいただきました。今後とも末永いお付き合いを宜しくお願い申し上げます。

- 菊井会員 台北市華朋RCの皆様、ご家族の皆様ようこそお越し下さいました。大歓迎です。
西野会員 華朋RCご来訪有難うございます。
清水会員 華朋RCの皆様を歓迎して。
浮舟会員 '福寿無量' 良いお言葉ですね。青田先生ありがとうございました。

大阪鶴見RC国際交流基金

¥ 29,000.- 累計 ¥ 99,000.-

- 浮舟会員 台北市華朋扶輪社の皆さん、お抹茶いかがでしたか?
佐藤会員 台北市華朋RCの来訪を歓迎して。
秀島会員 華朋扶輪社の皆さんを熱烈歓迎です。共同して国際奉仕の大きな花を咲かせましょう
高木会員 華朋RCの皆さんの来日と例会へのご参加を大歓迎します。
田中会員 華朋RCの皆さんを熱烈歓迎致します。
水間会員 華朋RCの皆様ようこそお越し下さいました。熱烈Welcome致します。JapanのAutumnをEnjoyして下さい。

卓話

大阪鶴見RC国際奉仕活動の紹介

担当:佐藤国際奉仕委員長

本日は台北華朋ロータリークラブの皆さん並びにゲストの皆様の前で卓話できるのを光栄におもっています。

今日の話の目的は大阪鶴見ロータリークラブの国際奉仕活動の一部を映像をmajieて紹介し、将来台北華朋ロータリークラブと一緒に国際奉仕活動ができるきっかけになれば幸いとおもっています。

私が考えている国際奉仕は大きく分けて2種類あるとおもいます。一つは人と人の交流を通じての国際理解。二つは海外での人道的奉仕活動であります。

まず一つ目の国際交流を紹介します。

1. 姉妹クラブ。大阪鶴見ロータリークラブは今までオーストラリア、アメリカ、カナダのクラブと姉妹クラブ、友好クラブの関係にありました。残念ながら今ではほとんど交流がありません。相互のクラブの距離が遠かったり会員同士の絆が途切れてしまったからです。しかし交流の糸は細々とは続いています。

2年前シドニーの国際大会に参加した時は久しぶりに友好クラブのオーストラリアの一部に属する「ノフォーク アイランドRC」の人達と会ってお世話をしました。国際大会に参加することによっていろんな出会いができます。

今年の韓国ソウルでの大会では台北華朋ロータリークラブの人と会うことができました。またソウルでのフレンドシップ会場で偶然台北からの若い夫婦に再会しました。

彼女は高校時代に青少年交換プログラムとしてアメリカへ派遣され、帰国後はロータリーアクトクラブに所属し地区の会長になりました。その縁で財団奨学金を得て大阪で日本語を学ぶ機会があり、私は彼女と知り合いになりました。同じR A Cの仲間と結婚し、夫はいま台北の若い人が中心のクラブに所属しています。ロータリーのプログラムを経験した若い人たちが

ロータリアンになってくれるのはうれしいことです。

日本のロータリーには米山奨学金制度があります。東京RCの初代会長米山梅吉氏の名前を記念して名づけられました。

毎年全国で700名近くの留学生が奨学金を得ています。通訳の林士弘君もその一人です。米山奨学生を終了した人は米山学友とよばれ各地で米山学友として活動しています。

台湾にも米山学友会があり、また米山学友会の人たちで設立したクラブもあります。その人たちが中心となって、日本から台湾で勉学している留学生に奨学金を出すようになりました。

ロータリーには若者を対象とするいろんなプログラムがありますが、いずれも地区が主導しているので、それとは別にクラブ同志の若者を対象とするプログラムがあつてもいいのではないかとおもっています。例えば我々クラブ同志のショートステイでの交換プログラムなどこれから一緒に検討していくべきかがでしょうか？

次にもう一つの人道的国際奉仕プログラムについて話をすめています。

大阪鶴見ロータリークラブでは年間一人あたり5千円を世界社会奉仕として予算を組んでいます。総予算15万円ぐらいです。昨年は「台湾での肝臓疾患プログラム」に協力しました。また、ささやかでもクラブ単独の国際奉仕活動を今までしてきました。

今から10年ほど前にさかのぼるベトナムでの活動を紹介し

ます。当時国際奉仕委員長の秀島さんの知人のベトナム駐在の松田さんの紹介でハノイ郊外の施設を訪問し機といす一式を寄贈しました。次の年の中村会長の時は職業訓練のための工具一式をおくりました。発さんより子供用の靴なども寄贈いただきました。3年目の中山会長の時はベトナムの南のほうにいきました。そこの施設に机などの備品を寄付しました。

少し間があいて今度は活動の場所をフィリピンに移しました。フィリピンでの奉仕活動の第一の目的は現地のロータリークラブによる子供の出生記録プロジェクトのお手伝いをすることでした。官民が一体となってそのプロジェクトをすすめています。

この周辺の人たちは貧しく、子供が生まれても出生届けに行く余裕もなく、また字の書けない人もいるので現地での出生届けを役所が行っています。

昨年もまた訪問しました。集まった子供たちにクラブからの贈り物を届けました。いつも発会員からはいろんなものを寄付してもらっています。クバオビジネスセンターの周年事業に招待され、感謝状をいただきました。

最後になりますが、台北華朋ロータリークラブとの姉妹クラブとの相互訪問は6回ほどになりますが、将来は訪問するだけでなく子弟交換や発展途上国に対しての共同の奉仕活動につなげていけばいいとおもいます。

共同でおこなうことによって国際奉仕活動がよりすばらしいものになることを期待して私の卓話を終わりります。



出席報告 (11月15日1533回)

会員数 (内出席規定免除	31名 11名)	ビジター ゲスト	15名 20名
出席会員	20名中 14名	出席総数	56名
出席免除会員	11名中 7名	前々回	10/25 M/U 1名
出席率	21/27 77.78%	修正出席率	89.66%

担当:濱添会員



ロータリーソング

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY,
R-O-T-A-R-Y is known on Land and Sea.
From North to South, from East to West
They profit most, Who serve the Best
R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー

我らの生業

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
お、ロータリアン 我等の集い

限りなき道ロータリー

奉仕の理想 胸に秘め
友情花と咲かせつつ
生きよう今日も ニコニコと
一筋の道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

それでこそロータリー

どこで合っても やあと言おうよ
見つけた時にや おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
ロータリー ロータリー
廻って 守れ 風車になって
地球がきれいな息をする

われらがロータリー

「聞こえるかい 熱い心の高鳴りが」
夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
胸いっぱいに友情深め
肩組んで 謳おう
われらが ロータリー